

# 令和2年度当初予算について

北海道

## 令和2年度当初予算の規模

一般会計予算規模 2兆8,201億円



# R 2 収支対策と今後の収支不足額

## ○ R 2 収支対策

収支不足額	収支対策額	要調整額	追加対策 調整債や行政改革推進債の発行など、財政的調整により収支を均衡
▲290億円	210億円	▲80億円	

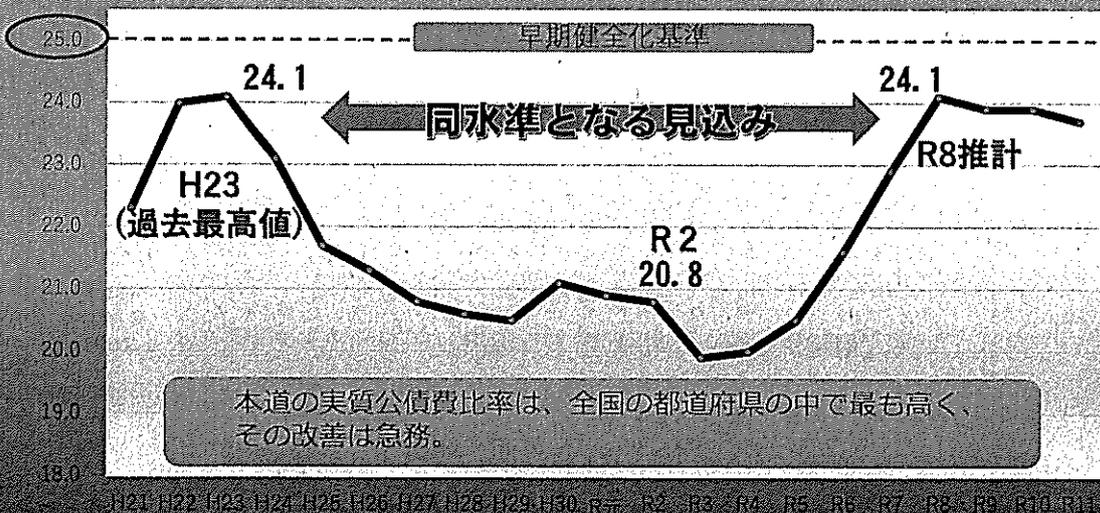
## ○ 今後の収支不足額

R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
▲440	▲290	▲160	▲130	▲160	▲160	▲150	▲120	▲100	▲100	▲100

(億円)

※ 現行の「行財政運営方針」に基づく取組の成果や進捗状況を点検・評価した上で、今後の行財政運営のあり方を検討。

# 財政指標の見込み (実質公債費比率)



# 4つの視点

① 連なる好機  
*Chance*

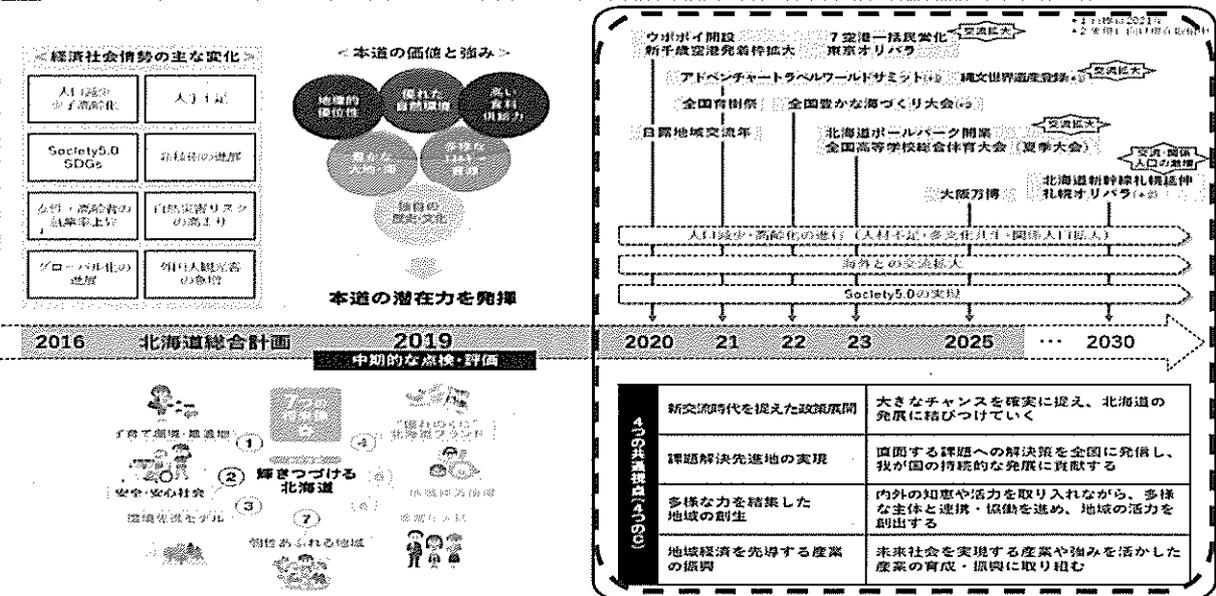
② 課題解決に向けた挑戦  
*Challenge*

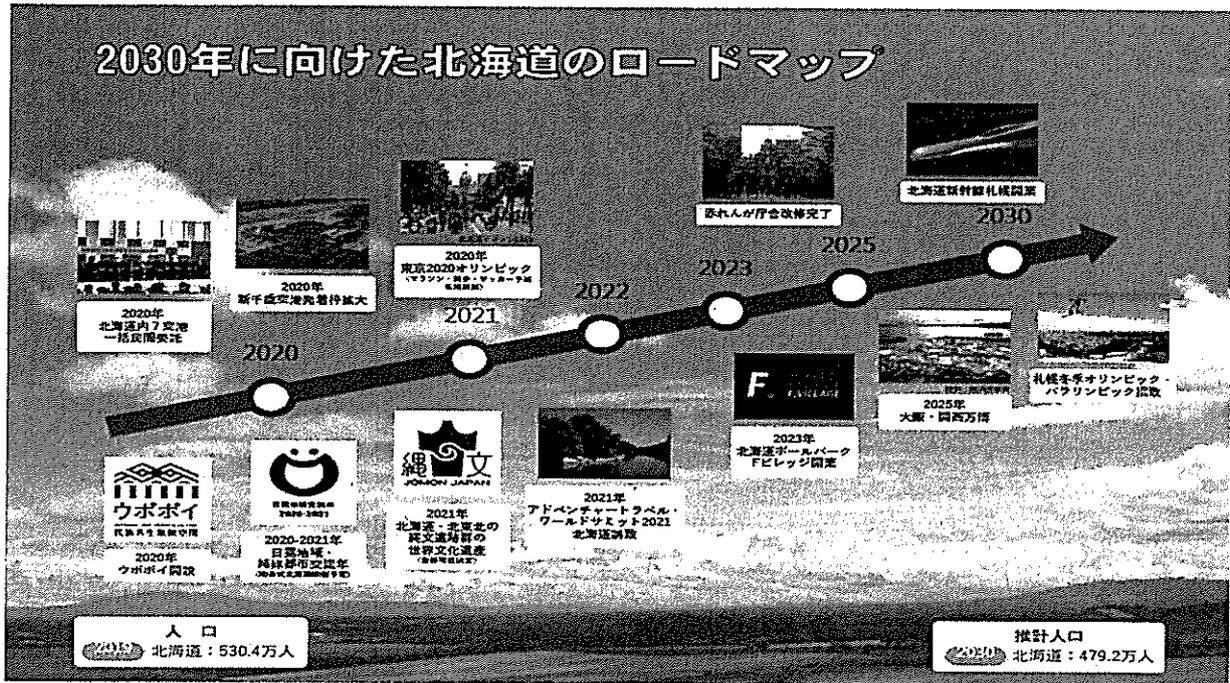
④ 未来の創造  
*Creation*

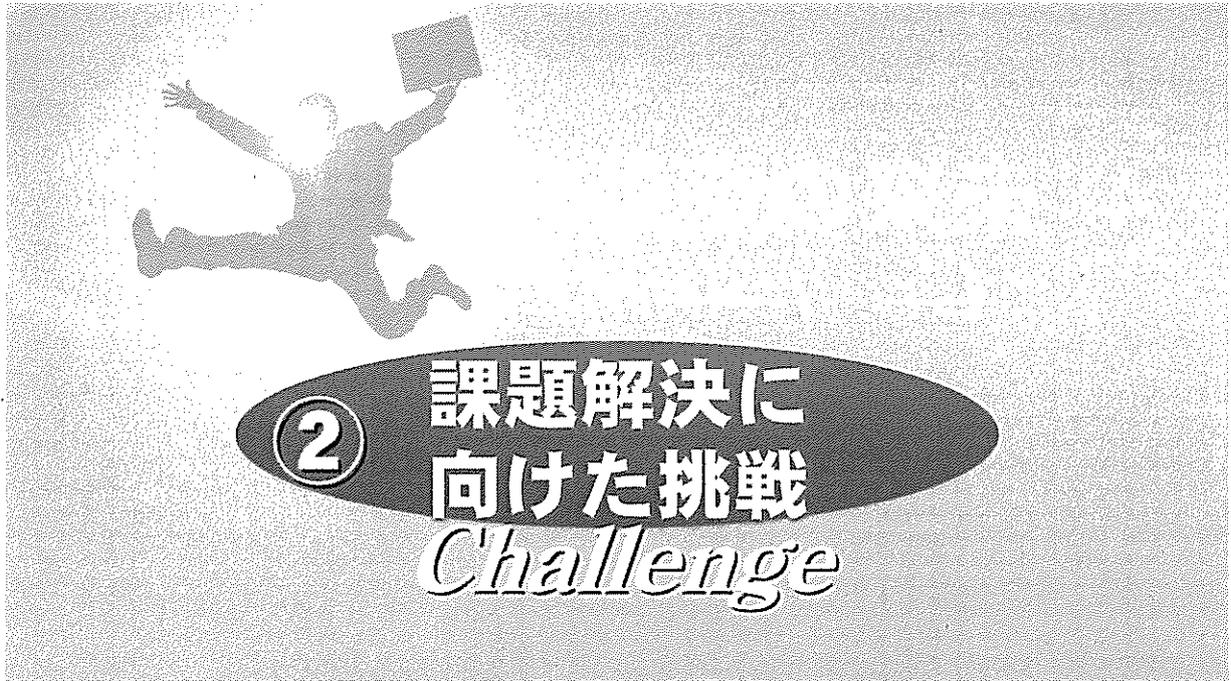
③ 多様な連携  
*Cooperation*

## 北海道総合計画の推進状況と今後の展望【案・抜粋】

60 「輝きつつける北海道」の実現に向けた推進イメージ







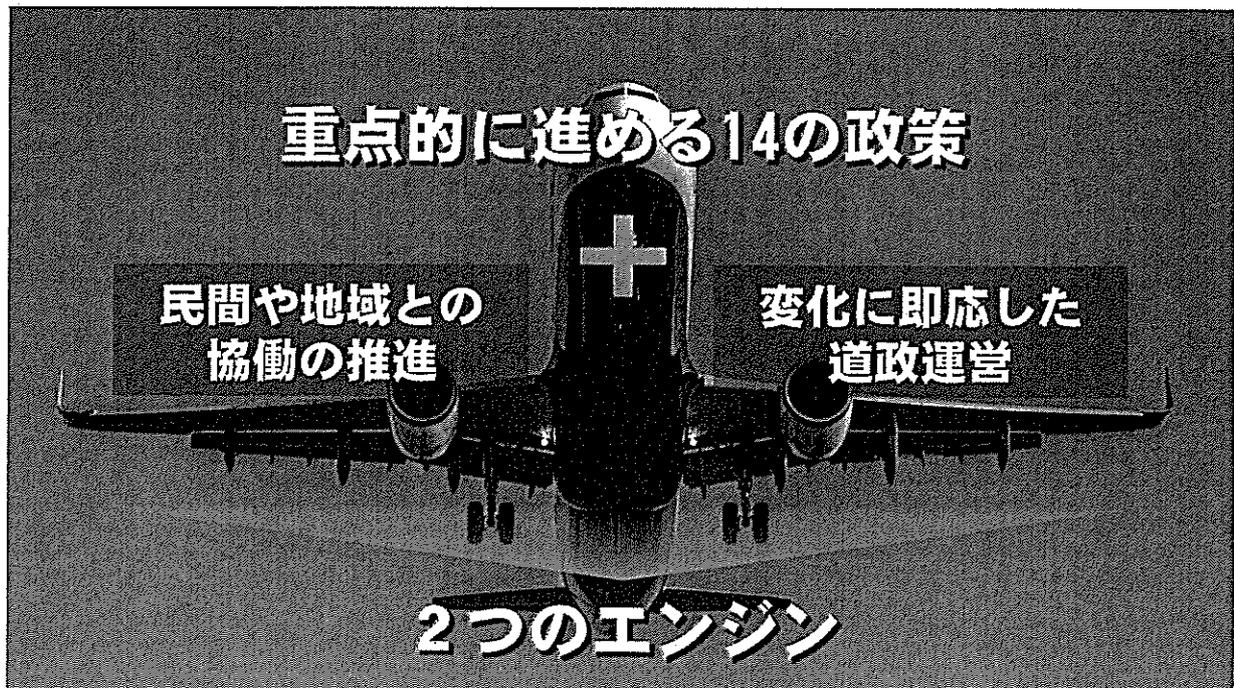
②

課題解決に  
向けた挑戦  
*Challenge*



③

多様な連携  
*Cooperation*



東京2020オリンピックの  
札幌開催を契機とした  
チャンスとレガシーの創出

19億円



「ウポポイ」開設を捉えた  
アイヌ政策の推進と  
全道への誘客拡大

10億円



縄文世界遺産登録を見据えた  
価値の継承と創造

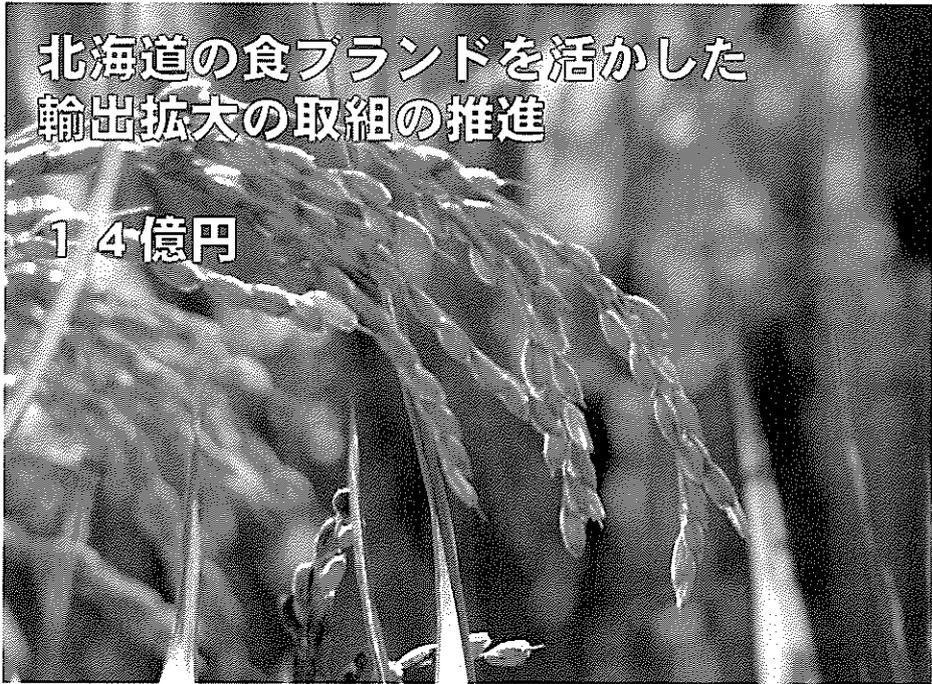
2億円



インバウンドの誘致促進

28億円





北海道の食ブランドを活かした  
輸出拡大の取組の推進

14億円

食  
絶景  
北海道



FOODIE ISLAND HOKKAIDO



持続的な交通・物流ネットワーク  
形成の推進

55億円 空港民間運営開始記念式典



**国土強靱化の推進と  
安全・安心の確保**

**307億円**



**すべての子どもたちが  
幸せに育つことができる  
社会の実現**

**416億円**

北海道を応援する方々や  
市町村と一体となった  
地域の創生

56億円



北海道ブランドを活かした  
海外戦略の新たな展開

24億円



**Society5.0時代に向けた  
未来技術を活かした  
産業の振興と地域の活性化**

**32億円**



イオン・テクノロジーズ提供

**国際貿易協定に対応する  
力強い農林水産業の確立**

**450億円**





民間・地域との協働の推進  
～多様な官民連携の推進～

R1

- ・ほっかいどう応援団会議の立ち上げ
- ・応援団会議参加企業・団体の拡大

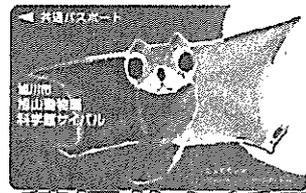
R2

- ・応援実績の拡大による地域課題等への対応
- ・応援団会議のネットワークの更なる充実



ほっかいどう  
応援団会議

民間・地域との協働の推進  
～多様な官民連携の推進～



企業版ふるさと納税など民間資金の積極的な活用

R1

21,270 千円



R2

81,011 千円



※前年比約 4 倍

民間・地域との協働の推進  
～地域に根ざした政策の推進～

・ 多様な連携・協働による  
地域の活力づくり



変化に即応した道政運営

職員の「個」の力を道庁の「総合力」へ